Vol.12
令和7年4月号

医療法人勝又 勝又病院

かつまた便り

90年の節目を迎えて

この度、当院は開業から90年の節目を迎えました。この地でこのように永く診療を続けることができたのも多くの方々の尽力の賜物であると改めて感謝申し上げます。

初代院長であり、当院の創業者である祖父、勝又臣（かたし）は静岡県駿東郡深良村（現在の裾野市）の農家の出身で、1901年1月、6人兄妹の二男として生まれました。医師を志したもののお金がなく、大学入学時に医師免許取得後の一定期間、船医として働くことを条件に郵船会社から奨学金をもらい、東京慈恵会医科大学を卒業後、医師となりました。卒業後すぐに船医として大型客船に乗船してインドやオーストラリア、アメリカなど世界中を航海したそうです。

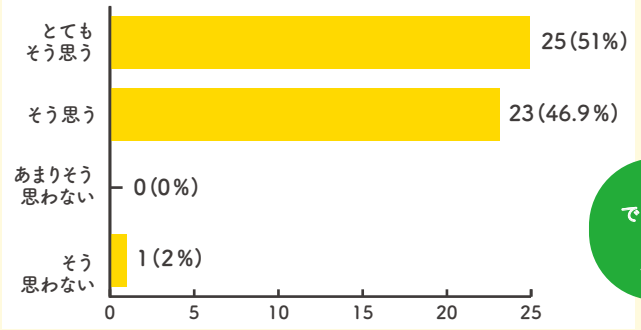
5年間の船医としての職務を全うした後、船医時代の同僚である一等航海士の親戚が名古屋大学医学部内科教授の勝沼先生であり、その縁で名古屋に移り住み、名古屋大学医学部勝沼内科に入局し、その後1935年にこの地で勝又内科医院を開業しました。私が物心ついた時には祖父は病にふせっており、私が5歳の時、1971年に他界したため、私には元気な祖父の記憶がありませんが、父や叔父、叔母の話によると祖父は質実剛健 質素倹約を旨とし、開業以来休みなしで働いていたそうです。夜間も急患があると雨の日でも雪の日でもスクーターに往診かばんを紐で括り付けてよく出かけていたと聞いています。祖父の他界後は当時名古屋大学第三内科に勤務していた父、勝又一夫が大学病院を辞して2代目院長となりました。父、勝又一夫は「医師は生涯勉強すべきである」という信念のもと、休日返上で診療にあたる傍ら基礎研究にも力を入れ、自身の専門である糖尿病を中心に開業後も学術論文を多数執筆しました。さらに千早小学校のPTA会長や校医として地域の保健活動に携わる傍ら、永年にわたって愛知県医師会の理事を務め、その功績から2006年に叙勲を受けるなど、まさに地域医療に一生をささげた人でした。そして2014年に私が三代目院長に就任し、現在に至っています。

勝又病院創立後90年がたちますが、その間時代の変化とともに病院の役割は少しずつ変わってきています。以前は急性期から慢性期まであらゆる患者さんの入院対応をしてきましたが、近年は病院の機能分化が進み、現在は慢性期の患者さんの入院対応を行う療養病棟として運営しています。さらに少子高齢化により高齢の方が自宅で生活することが困難となってきており、そのような方のニーズに応えるべく2024年からは訪問診療を開始しています。これからも時代の変化とともに提供すべき医療の形態を柔軟に変える必要はあると思いますが、初代院長の遺訓である「患者さんには徹底的に親切にせよ」という言葉を常に意識して診療に当たっていきたいと考えています。これからも地域にお役に立てる病院を目指して職員一同精進いたします。どうかよろしくお願いいたします。

2024年度患者満足度アンケート結果について

入院患者様またはそのご家族様に患者満足度調査を実施することができました。ご協力いただきありがとうございました。アンケート結果より「総合的に見て安心して患者様を任せられる病院だと感じますか?」では98%の方が「とてもそう思う・そう思う」と高い評価をいただきました。アンケート結果・頂いたご意見は院内で共有し、今後も患者様に選ばれる病院を目指し、環境改善に努めてまいります。

総合的に見て安心して患者様を任せられる病院だと感じていますか。



＼いただいたご意見／

面会に行った時も
いつも笑顔で対応していただき
ありがとうございます。

古い建物なので、
少し暗い感じで、天井が低く
圧迫感があります。

歯磨きが十分に本人が
できない場合、口腔衛生が気になる。
ていねいな口腔状態が
保てるように尽力願いたいです。

挨拶、笑顔、対応など
いつも変わりなく接して頂き、
面会に行くたび勝又病院にして
良かったと安心しております。

当院の技能実習生が日本語能力試験に合格

令和5年3月より当院の看護補助者として勤務しているインドネシア技能実習生2名が、このたび日本語能力試験N3に合格しました。本人の直筆のコメントをいただきました。

私は日本に来て3年目になります。初めて日本に来たのは冬でした。天気は本当に寒く、今でも日本の冬に慣れていません。初めてお花見や花火大会を見に行ってきました。楽しかったです。今年もとても楽しみにしています。それ以外にも、ケアスタッフと一緒に食事に行ったり、好きなアイドルのコンサートを見に行ったり、旅行したり、浴衣を着てみたりもしました。楽しいことがいっぱいありました。また、昨年はN3の日本語の試験にも合格しました。スタッフの方々に勉強を手伝っていただきました。勉強を手伝っていただいたスタッフの方々には本当に感謝しており、感謝しています。皆さんのサポートのおかげで、今年はN2の日本語の試験にも挑戦したいと思っています。後1年間なので頑張ります。

技能実習生3年目 マリアムさん

勝又病院で働くことができて
感謝しています..!!
日本にいる間は桜や雪を直接見ることができました。
インドネシアには桜も雪もないので、とても
嬉しかったです...

技能実習生3年目 スリさん

医療法人勝又 勝又病院

☎052-241-0408　名古屋市中区新栄1-32-22

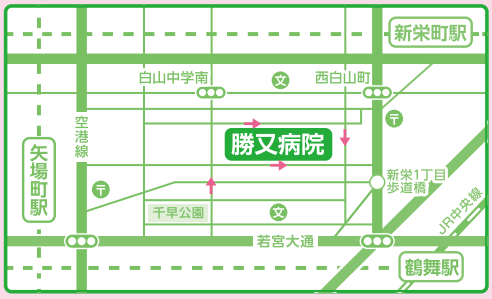
勝又病院 検索

［設立］
1935年

［病床数］
医療療養病床118床
2階～5階

［診療科目］
内科
呼吸器内科
循環器内科
消化器内科
糖尿病内科
老年内科
人間ドック・健康診断

［医師］
院長　勝又一臣
医師　井村千明
医師　加藤勲
医師　中森太郎

［アクセス］
地下鉄をご利用の場合
鶴舞線　鶴舞駅より徒歩10～15分
名城線　矢場町駅より徒歩15～20分
東山線　新栄町駅より徒歩10～15分

車をご利用の場合
若宮大通り東進し、
千早小学校の交差点を左折
・正面入口　・南駐車場は4つ目の交差点を右折
・北入口　・北駐車場は5つ目の交差点を右折